

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			設置基準に基づいたうえで、適切なスペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			人員配置基準を上回る人数の療育支援員を配置しています。児童指導員、心理士、保育士等の職員です。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			玄関・1階はバリアフリーになっています。階段には昇降機を設置しています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			毎日の打ち合わせ、振り返りミーティング等で各職員が意識し取り組んでいます。
	⑤	保護者等向けの評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			ガイドラインで示された評価表を参考にし、事業所独自のアンケートを実施しています。その内容を踏まえ業務改善につなげています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			HP上で公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			一般財団法人社会的認証開発推進機構による第三者評価を受けています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			内部研修や外部（府社協や学会等主催）研修に参加しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			各自の発達上の特別のニーズや親子関係を的確に把握し、個別支援計画に反映させています。利用開始時には、親支援員と療育支援員がアセスメントを行います。半年ごとにモニタリング（個別支援計画の見直し）を行っています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			S-M社会生活能力検査やICF（国際生活機能分類）に基づいたアセスメントを行っています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			集団遊戯療法をベースにセラピストチームによる心理支援と社会性の発達支援を行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			発達年齢に応じた日々の療育プログラムと年間活動プログラムを組んでいます。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日と休日、長期休みでは、療育内容、時間を変更し実施しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			ICF（国際生活機能分類）に基づき、個別と集団活動を意識した個別支援計画書を作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前には毎日ミーティングを行っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			毎日振り返りを行っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			療育記録、面談記録を徹底し、今後の支援に活かしています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に1回は実施しています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			基本活動を意識し、組み合わせ合わせて療育を行っています。

関係機関や保護者と連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者や親支援員、療育支援員が会議内容に応じて参画しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			宇治市の教育と福祉の送迎ルールに則り、適切に連携を図っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		医療的ケアが必要なお子さんの通所はありません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			児童発達支援事業所で作成された個別支援計画書や必要に応じて園から情報を収集し、乳幼児期から切れ目ない支援を行っています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		現在該当者がいません。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			必要に応じて研修に参加しています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			通所している児童の多くが所属し、放課後等デイサービスと並行利用しています。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			圏域と市の自立支援協議会に参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			療育報告と親さろん(グループカウンセリング)を開催しています。適宜面談を実施しています。
保護者への説明責任等	㉙	保護者の対応力や向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			月1回親さろん(グループカウンセリング)を実施しています。
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			重要事項説明書に基づき実施しています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			親支援員が、親さろん(グループカウンセリング)や個別面談を行っています。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		積極的に実施はしていませんが、療育時間内の待ち合いや歓談するためのスペースを提供しています。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			契約時に説明を行っています。館内に苦情解決者の掲示を行っています。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月通信を発行しています。必要に応じて館内の掲示板やHP上に情報を掲載しています。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報の外部への持ち出しは原則禁止にしていますが、やむえず療育記録を持ち出す場合は上司への申請許可制にしています。データ情報は、法人専用のフラッシュメモリーを利用し、個人名がわからないようイニシャルにしています。
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			本人や親御さんと確認し合いながら適切に行っています。
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			イベントへの招待や、図書、ギャラリースペースを設け地域住民の方が気軽に来所できるように努めています。

非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各マニュアルを作成し、職員間で共有しています。保護者の方とも共有できるよう努めています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			府や市の指導に則り、消防や洪水避難計画を作成したうえで、実施しています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			府の研修等に参加しています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		身体拘束は行っていません。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		保護者からヒアリングを行い、それを基に一覧にしています。実際の提供時には、職員間でダブルチェックしています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			情報共有し、新年度に研修を実施しています。

# はらっば親子療育（放課後等デイサービス）

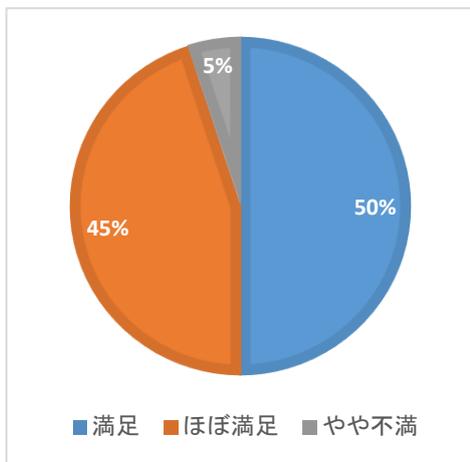
## 保護者アンケート結果

2018.7.1 公表

配布保護者 60 人 回収 24 人(回収率 40%)

### 【環境・体制整備】

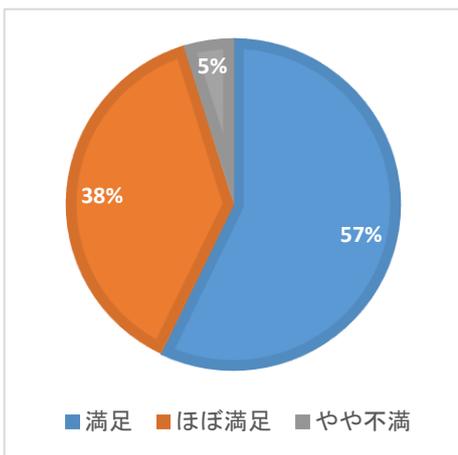
#### ① 子どもの活動等のスペースにおける適切さについて



#### (意見)

- ・互いの活動が見えるちょうどいいスペースだと思います。
- ・大満足です。
- ・時々でもいいので1階と2階のプレイルームを入れ替えて活動をしてもらえると嬉しいです。
- ・身体を思い切り動かすスペースとしては物足りないです。
- ・他の療育施設を知らないなので適切なのかどうか判断がつかいません。
- ・2階は窓が多く開放的でいいと思います。2階に比べると1階は閉塞的な感じがして苦手です。

#### ② 職員の配置数・専門性における適切さについて

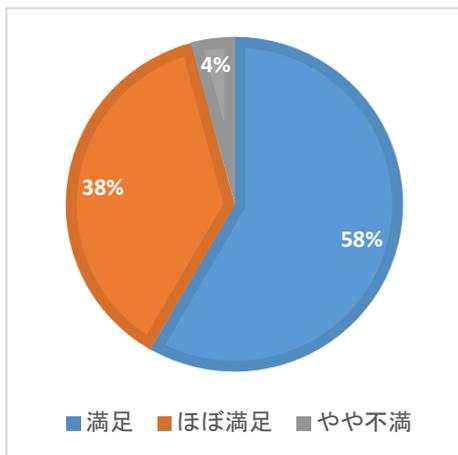


#### (意見)

- ・大勢の療育支援員の先生が、かかわりをもってくださるので安心してます。
- ・個々の特性がある子どもたちを支援していただくことはとても大変なことだと思います。お世話になりありがとうございます。
- ・今日ほどの先生が何人で担当するかなど伝えていただくとありがたいです。
- ・言語療法士さんがおられたらなと思います。
- ・言語や学習面でサポートがあると嬉しいです。
- ・言語聴覚士を入職させてほしい。言語面での評価と助言ももらいたいです。

### 【適切な支援の提供】

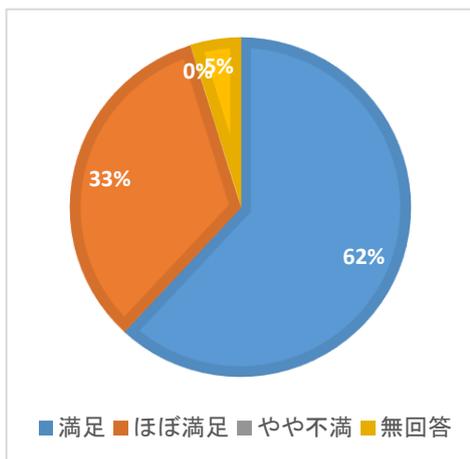
#### ③子どもや親御さんのニーズ、課題について客観的に分析された個別支援計画の作成について



#### (意見)

- ・何が強みで、どこに課題があるのか、半年、1年前から比較して、どのような成長を遂げたのかを確認できるので、個別支援計画は役に立っています。
- ・いつもの確に、かつ丁寧に作成していただいています。
- ・親の思いと相違している部分があります。

#### ④活動プログラムが固定化されないような工夫がされているかについて

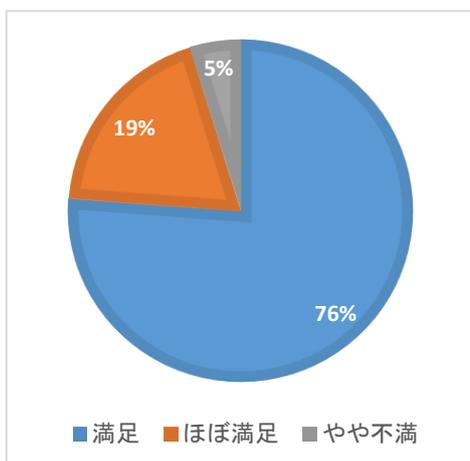


#### (意見)

- ・専門的な視点からいろいろと考えてもらって、飽きないようにも工夫してもらっていると思います。
- ・屋外での活動、机上での細かな作業もあり、バリエーションがあり楽しんでいるようです。
- ・季節に応じたイベントも盛り込まれていてよいです。
- ・子どもに合った必要な課題を提供されていると思います。
- ・毎週楽しそうな活動です。
- ・できればボードゲームなどルールのあるゲームを今以上に取り入れてもらえるとありがたいです。
- ・仕事の都合で事業所へ行けない親の側も悪いですが、事業所に行かなくても活動の内容がわかるようにしてもらえると助かります。

### 【保護者への説明】

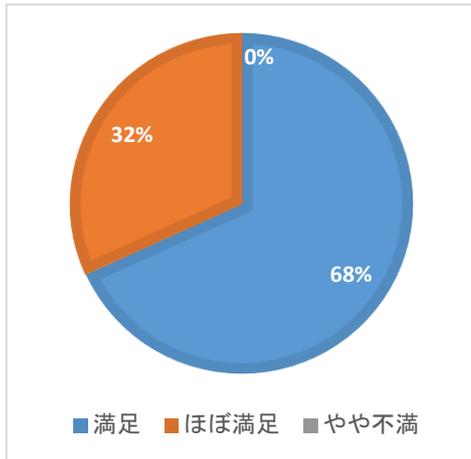
#### ⑤支援内容や利用者負担などにおける丁寧な説明がなされたかについて



#### (意見)

- ・質問などには明確に答えてもらっているので、丁寧な対応をしてもらっていると思います。
- ・とても丁寧に説明いただいています。
- ・支援内容については、正直丁寧に説明を受けているように感じません。

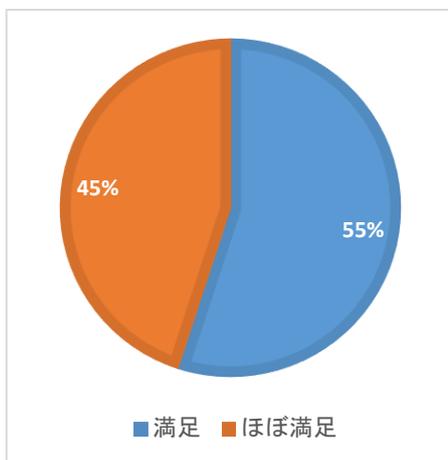
⑥担当支援者との間で子どもの現状を伝え合う、発達状況や課題の共通理解ができているかについて



(意見)

- ・学びタイムで宿題をする時に、学習面の課題もしっかり見ていただき助かります。親が気づいてあげられないことも多いので、専門的な視点でとらえて伝えてくださるので、学校の担任に学習面の課題について伝える際に役立ちます。
- ・担当の療育支援員の先生と親で共通理解はできていると思います。
- ・お迎え時の報告を毎週楽しみにしています。
- ・事業所の中での体制が変わってから、相談しづらくなっているように感じます。

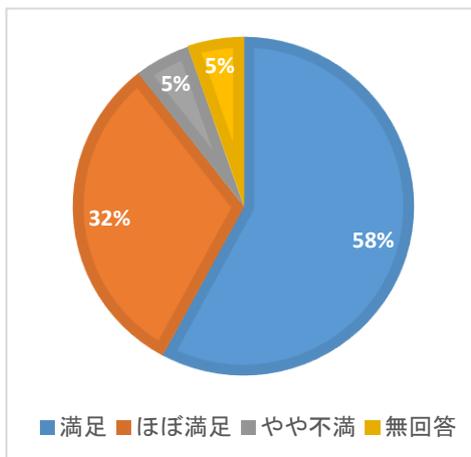
⑦保護者に対する面談や育児に関する助言などの支援が行われているかについて



(意見)

- ・とても親切、丁寧にいただいています。
- ・親さろん（グループカウンセリング）など忙しい中、いろいろ取り組みをされていると思います。

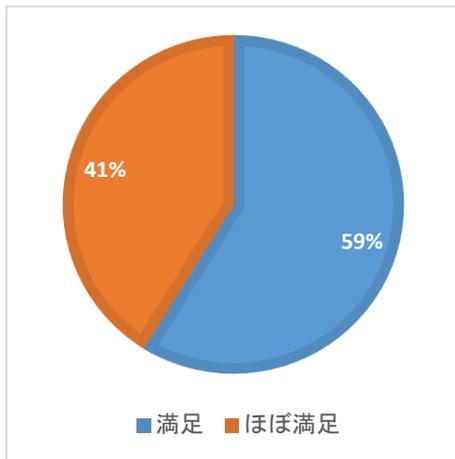
⑧子どもや保護者からの苦情や要望について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者の方に周知・説明し、迅速かつ適切に対応しているかについて



(意見)

- ・苦情や要望は全くありません。
- ・今年度の事業所の体制変更以来、要望があった場合にだれに話をすればいいのかわかりづらくなりました。以前はもう少し気軽に相談でき助かっていました。
- ・事業所であったことや親からの要望等は、相談支援事業所の相談員と情報共有してほしいです。

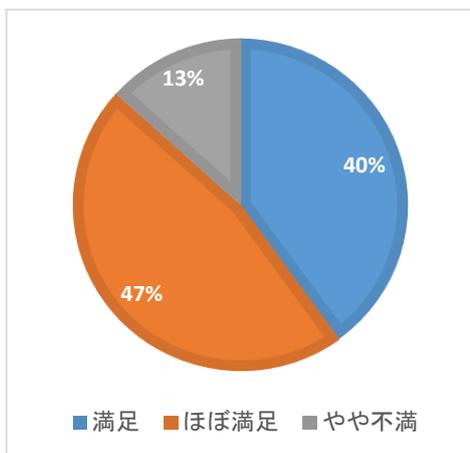
⑨子どもや保護者との意思疎通、情報伝達のための配慮がなされているかについて



(意見)

- ・ 十分以上にさせていただいています。

⑩通信や掲示、ホームページ等で活動概要や行事予定、連絡体制などの発信は役立っているかについて

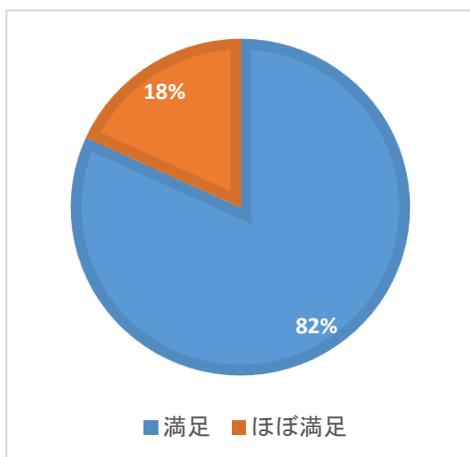


(意見)

- ・ 大変役に立っています。
- ・ ホームページは見ていません。
- ・ 毎月発行のころぼっくろの家通信は、タイミングが合わず、読めないこともあるので、行事予定（親さろんの開催日時等）などメールやラインで発信いただけるといいかもしれません。
- ・ 時々HPを見ますが、更新されていないことがあり最近見ていません。

【満足度】

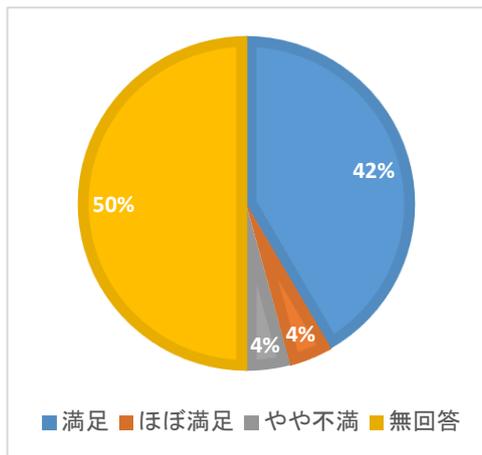
⑪子どもはらっばへの通所を楽しみにしているかについて



(意見)

- ・ 都合で休む時などはとても残念に思っている様子。僕は行けるのに！行きたいのに！と親へ子どもからクレームが挙がるほどです。
- ・ 毎週楽しみに通所しています。
- ・ 楽しんでます。隔週利用なので利用がある週を楽しみにしています。
- ・ 「はらっばに毎日行きたい！」と言うぐらい楽しんで通っています。
- ・ 体調にもよりますが、楽しんで通所しています。
- ・ ものすごく楽しく通わせてもらっています。
- ・ それなりに楽しんでいる様子です。
- ・ もう少し遊びたいとの思いが強いようです。

## ⑫送迎サービスの満足度について



### (意見)

- ・学校からそのまま通所することができるので、安心していきます。とてもありがたいです。
- ・送迎スタッフの方が、温かく、優しく迎えに来てくださっています。
- ・すごく助かっています。
- ・満足しています。
- ・親が迎えに行くことで先生とお話ができたり、子どもの様子をうかがえるので、親が迎えに行くことも必要なのかなと思っています。
- ・できれば自宅への送りもしていただけるとありがたいです。

## 【自由記述欄の意見・要望】

### (環境・体制整備)

- ・療育支援員の先生の変更はしないでほしいです。
- ・療育支援員の先生たちが、1階と2階のプレイルームを行き来してもらえたらいいなと思います。ふだんから担当の先生以外ともかかわってもらえると、先生がお休みのときなどに子どもの抵抗感が軽減されるように思います。
- ・報告時に個別で話せる場があればと思います。

### (適切な支援の提供)

- ・いつも楽しく通わせていただいております。通所することで心のバランスをとっているようです。
- ・親さろんで現状の困り感を話したときに、「こうしてみたら」というアドバイスがほしいです。時間が解決する場合もありますが、「話す＝解決方法を知りたい」という気持ちもあります。話を聞いてもらえることも嬉しいですが、具体的なアドバイスがほしいです。
- ・短縮授業で下校するときは、難しいとは思いますが早くから対応してもらえたらありがたいです。

### (保護者への説明)

- ・限られた時間、人数での療育は大変なことだと思いますが、療育と家庭との架け橋の一つとして連絡帳での保護者との意思の疎通のやり取りをするのはいかがでしょうか。口頭で担当の療育支援員の先生にふだんの本人の様子や困ったことなどお伝えするのですが、整理してお伝えできない面もあり、連絡帳があればとなあとと思います。毎回でなくてもよいですが、何かあったときに使用するというのはいかがでしょうか。

### (満足度)

- ・児童発達支援から放課後等デイサービスまで長年お世話になり、本当に幸せを実感しています。「ありがとうございます」では足りないくらいに感謝しています。本人もいろいろなことができるようになりました。これからもよろしくお願いします。
- ・学校への参観や懇談の機会を設けていただければありがたいです。
- ・利用することで、とても落ち着いて楽しく過ごしています。子どもだけではなく、親のサポートも丁寧にしていただけるのは、児童デイころぽっくるだけだと思います。自宅から少し遠いので、迎えに行くのが大変なときもありますが、それでも私たち親子にとっては大きな支えになっているので、こ

れからも通所させていただけたらと思っています。

- ・毎回でなくてもいいのですが、保護者が送迎できないときに送迎していただけると助かります。
- ・どの職員さんも子どもに対して丁寧に接しておられると思います。
- ・療育部門と相談部門で分かれていることは、親としては正直関係ないように思います。療育のことは療育支援員の先生に対応してもらうことで間違いではないと思いますが、関係がまだ築けていない先生に伝えづらい話（今までの経緯のある内容等）をすることは容易なことではありません。療育部門、相談部門といった分け方をせず、臨機応変に対応していただければと思います。